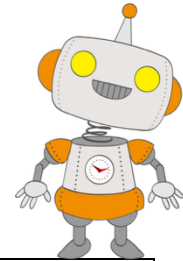


15分でかんたんスタート！指導案 ～なるほど！Japaneseで日本語スピーキング～



単元目標

- (1) スピーキング教材の使い方を理解する。(どのボタンを押すか、実践して見せる)
- (2) 1ユニット8分の自主学習に、取り組むきっかけづくりをする。

はじめての取り組み展開(15分)

	・学習活動	時間 配当	指導上の留意点
事前	準備 ・「なるほど！Japanese」に取り組む時間を決める。	-	・最初は使い方を理解してもらおう。 ・その後、1日1UNIT、自主学習に取り入れる。
導入	課題設定: ・児童生徒の母国語に言語を切り替え ・Unit1 をクリック ・Unit1 のテーマを音読してもらおう 例) Introducing your family 	3分	・笑顔で、親しみを込めて。
展開	お手本を聞く: ・イラストと見ながら、お手本を聞く。  練習する: ・「チーン」と鳴ったら真似してもらおう。  録音する: ・自分の声と、お手本の発音を聞き比べる。 ※発音を修正していく  確認テスト: ・母国語から日本語に翻訳できるかチェック。  スタンプゲット: 褒める。  ※学習をスキップすると、スタンプは表示されない。	10分	・初回は、ひとつひとつのステップを丁寧に進める。 ①光るボタンを押すと進む。  ②もう1度聞きたい時は、矢印を押す。  ③日本語初心者は目のマークを押して文字を非表示にする。  ④以下のステップで録音できる。 1.マイクボタンを押す 2.話す 3.マイクボタンを押す 
まとめ	振り返り: スタンプを見せてもらう。 複数人いれば、覚えた日本語で、会話を試みってもらう。 課題設定: ※1ユニット=8分程度 自主学習で練習する Unit を、児童・生徒と一緒に決める。 「1日1Unit がんばろう。」 「3つ選んでやってみよう。」 ・他の教科も多言語に切り替えられることを伝える。	2分	・自主学習で「まなびラリー」を活用。 1コマでも進めば、褒めてあげる。  ・シートダウンロード・印刷： https://naruhodoagent.com/rally-sheet/ ・8教科の日本語アニメとクイズを学習に取り入れることも可。